

寝屋川民報

議会版

発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jcpncc@cc-net.or.jp
No. 1982

田中 ひさ子
国松町 10-36
☎ 823-1714

寺本 とも子
豊里町 38-1-105
☎ 829-9424

中林 かずえ
宝町 4-33
☎ 839-2289

中谷 光夫
高宮 2-19-5
☎ 823-5947

松尾 信次
下木田町 12-6
☎ 821-7427

12月市議会

議員定数削減提案の動き

市民の意見の反映 行政への監視機能弱めるもの

十二月市議会定例会に、市民派クラブ(山崎・吉本・山本議員)が、寝屋川市議会の議員定数を四人削減する条例案を提出する動きとなっています。

議員定数の削減は、民主主義と地方自治のあり方からも、重大な問題をもっています。

市民の直接選挙によって選出される地方議会の役割は、第一に住民の多様な意見を正確に市政に反映させることにあります。少数意見や異なった意見がきちんと反映できると、女性の市議会への参加なども可能とする

都道府県議会制度研究会・中間報告から抜粋

議会は地域における政治の機関であり行政体制の一部ではない。したがって、議員定数の問題は、単に行政の簡素合理化と同じ観点からのみ論ずる問題ではない。

議員定数は、議会の審議能力、住民意志の適正な反映を確保することを基本とすべきであり、議会の役割がますます重要になっている現状においては、単純な定数の一律削減論は適当でない。また、競って定数削減を行うことは、地域における少数意見を排除することになりかねない点にも留意すべきである。

など、これらを保障する議員定数が必要で

地方議会の役割の第二は、住民の立場にたつて、行政を監視チェックする事にあります。

定数の一律削減適当でない 都道府県議会制度研究会中間報告

地方自治法では、地方議員の定数を人口規模に応じて、定めています。寝屋川市の場合三十八人が上限となります。

寝屋川市議会では、九七年に議員の二人減員、〇二年に二人の減員をおこない、法定数から六人の削減をしています。

市民生活がきびしい状況がつづいているとき、地方自治体はたすべき役割は大きなものがあります。そのためにも、市議会や市議員のはたす役割は当然大きくなっています。

いま寝屋川市議会です。これ以上市議員の数を

す。執行機関追従ではなく、住民の立場から、しっかり審議し、チェックできる市議会であるには、それにふさわしい議員の数が必要です。

を減らせば、議会と議員の持つ重要な役割を、自らせめてしまうこととなります。

尚、都道府県議会制度研究会が、〇四年度三月に出した中間報告では、別記のように明記され、議員の定数削減について、警鐘をならしています。

法律相談

とき: 12月21日(木)夜6時半～
ところ: 市民会館第4・5会議室
予約、お問い合わせは党市議団まで

視界

フリージャーナリストの西谷さんから聞いた話は衝撃的でした。洪水のような報道が、情報操作されているとしたら、考えるだけでもゾッとします▼今、イラクの真実を伝えるテレビ局はありません。唯一報道していたアルジャジーラは、米軍の攻撃を受けて避難したままで、戦争の真実を伝えるために命懸けで赴いているフリージャーナリストの報告に頼る以外にありません▼弁護士が、「イラクで航空自衛隊が何を運んでいるか」情報公開請求し、防衛庁が出した書類は、黒塗りで真っ黒です。武器、弾薬、米兵を運んでいたのではなにか、疑われます。砂漠に眠る多くのミイラ、石油利権、「戦争の民営化」を示す映像も衝撃的でした▼アフガニスタン攻撃やイラク戦争につながった九〇年代の「テロの隠された一面、映像も驚きでした。ペンタゴンに激突したボーイングの残骸、遺体が発見されないのはなぜか。ニューヨークのWTCの「見事な」崩壊の疑問、上空を飛んでいたヘリコプターの謎、ビル7の爆破が報道されない疑惑▼大本営発表にだまされていた歴史から、私たちが学ぶことは何なのか、重く問いかねられた講演でした。

住民合意なし、健康被害広げる 廃プラ処理施設建設やめよ

四市施設組合議会定例会 松尾議員が決算に反対討論

十一月二十四日、北河内四市リサイクル施設組合議会の第二回定例会が開かれました。

○五年度歳入歳出決算認定について、松尾信次議員が質疑と反対討論を行いました。

昨年四月二十五日の市民への専門委員会の報告に関して、専門委員の中にも異論があったのに、なぜ打ち切り、一方的に安全宣言まで行ったのか、などを質問しました。

中野事務局長は、「打ち切った理由は、質疑から主張が変わったからだ」と答弁しました。

松尾議員は、○一年

三月に計画以後、三年間、住民に何の説明もしてこなかった。はじめに施設建設ありき

疫学調査の実施と 悪臭指数の導入と規制を

一般質問は、日本共産党の石村淳子・松尾信次・岸田敦子議員と他一人が行いました。

松尾議員は、廃プラ施設について、日本共産党が寝屋川と四條畷で行った各アンケートの結果から、住民合意がないことを明らかにしました。

四市組合事務局は、アンケート結果には答

で、審議も尽くしてこなかったと批判。二度にわたる八万署名にみるように、住民合意を

得ていない。安全性についての根拠も不十分と訴えました。

えず、「住民合意を得る努力」を述べるにとどまりました。

また、日本共産党議員の質問に対して、予定地周辺住民の健康被害と施設建設については、裁判を理由に、イコール社に関する言及を避け、疫学調査について

した。さらに臭気指数の導入と悪臭規制についても、寝屋川市の問題と態度表明を避けました。

06年度 寝屋川革新懇総会 教育基本法の改悪阻止などを決議

十一月二十五日、寝屋川革新懇が定期総会を開きました。

つとむ弁護士が、「全国革新懇総会で、地域革新懇活動の典型として、寝屋川革新懇が紹介されている」ことに

ふれて挨拶しました。日本共産党から、中谷光夫議員が連帯の挨拶を行いました。



フリージャーナリストの西谷文和さんが、「イラク and レバノン最新情報」として記念講演を行いました。討論では、七人が発言し、まとめ、提案の採択、新役員の承認が確認されました。総会アピールを決議し、閉会しました。

12月定例会市議会日程表(案)

月日	曜	会 議	時間
12/01	金	議会運営委員会	10時～
07	木	本会議(第1日)	10時～
08	金	厚生・文教常任委員会	10時～
11	月	総務・建水常任委員会	10時～
13	水	議会運営委員会	10時～
14	木	一般質問(第2日)	10時～
15	金	一般質問(第3日)	10時～
18	月	一般質問(第4日)	10時～
20	水	議会運営委員会 本会議・最終日	9時半～ 10時～

議員日誌



中谷 光夫

暦が冬を告げた途端、冷え込みが厳しくなりました。紅葉が美しく映えるようになりまし

思い切って、妻とライトアップされた知恩院の紅葉を見に行きました。水面に映る鮮やかな紅葉に息を呑みました。命の洗濯になりました。